

## 『竜洋中生徒心得』

### 1. 頭髪

- ・中学生らしい髪型に整え、清潔感を保ち、前髪は目にかからない程度にする。
- ・地毛を保ち、変色したり、整髪料やパーマ等で加工したりしない。ただし、縮毛矯正は教師に申し出る。
- ・顔表面は産毛を整える程度にする。眉毛の加工はしない。
- ・髪が肩より長い場合、ゴム等で束ねる。ゴムの色は派手でないものにする。

### 2. 服装

- ・冬は黒の学制服（黒 or 茶色のベルト）か紺のセーラー服を、夏は白のワイシャツか白のセーラー服を正しく着用する。スカートの長さは膝が隠れる程度とする。
- ・校内生活はジャージ、体操服で生活し、清潔感のある正しい着方をする。ジャージの着用は気温や体調で各自判断をする。
- ・肌着は着用する。ただし、体操服等から（色、柄等が）透けて見えないようなものにする。
- ・靴下は白を基調としたものとする。
- ・外靴は白色の屋外運動に適したもの（土踏まずの部分にくぼみがあるもの）で、保健体育の授業で使えるものとし、正しい履き方をする。また、学校で履く靴類は必ず記名する。
- ・上靴は校舎内のみで使用し、体育館では専用のシューズを使用する。また、清潔さを保ち、正しい履き方をする。上靴を忘れた場合はレンタル用のスリッパで生活する。
- ・登下校時、制服の下には体操服（ジャージは×）を着用する。ただし、以下の行事では制服の下に体操服に着用しない。靴下は足首が隠れる長さのものを履く。  
各種式典（卒業式、離任式、など）  
各種行事（修学旅行、輝竜祭、面接練習、高校入試関係など）

### 3. カバン

- ・学校指定のリュック型のカバン（メインバック）で登校する。
- ・メインバックに入りきらない場合はサブバックに入れてもよい。サブバックは派手でないものにする。
- ・キーホルダーはお守り程度の大きさのものを、メインバックとサブバックに1つずつに付けてもよい。

### 4. 防寒具

- ・登下校時は手袋、マフラー（ネックウォーマー）を着用してよい。ただし、派手でないものにする。上記の防寒具は昇降口で着脱する。
- ・登下校時はコートやウインドブレーカー等上着を着用して良い。ただし、中学生らしく派手でないものにする。上記の防寒具は教室で着脱する。
- ・Vネックセーターは制服や校内服の下に着用してもよい。ただし、派手でないものにする。

- ・ヒートテックなどの防寒下着は上下とも着用してもよい。ただし、見えないように着ること。また、保健体育の授業では教科担任の指示に従うこと。
- ・セーラー服を着ている時はタイツ等を着用してもよい。校内で着用する場合、校内服で生活する時は防寒下着と同じ対応にする。制服で生活する時はその限りではない。

#### 5. その他

- ・登下校時の自転車は前にかごがあり、泥除けが付いていて、後ろに荷台がある、安全なものを使用する。ただし、派手でないものにする。

#### 6. 上記内容に対する違反（問題行動）があった時の対応や措置

- ・違反（問題行動）を発見後、関係する教師が生徒から直接事実を確認し、指導をする。
- ・保護者に連絡をして相談をした上で対応を決める。

※期限を決めて違反を正すようにする。

※生徒が持っていた不要物は教師が預かり、保護者に返却する。

※違反（問題行動）の内容によっては別室指導や自宅学習、警察への通報の措置もある。

☆ 全学年が同じ基準で指導していきます。

☆ 生活の決まりは「歩みのあと」に書かれているので、しっかり読んでおきましょう。

**「学級自治」「学年自治」「学校自治」ができる竜洋中を目指しましょう。**